

2015年10月にIR部を、2016年10月にESG推進部を設置し、機関投資家の皆さまとの対話や情報開示を強化しています。また、多様性推進や健康経営を中期経営計画に掲げることで、企業価値向上につなげています。

世界的な社会的責任投資指標




FTSE Russellによる、ESGに関する評価基準を満たす企業を構成銘柄とした指標「FTSE4Good Index Series」に2年連続で選定。2018年6月末現在、世界で925社(うち日本企業は152社)が選ばれている。




世界的な社会的責任投資(SRI)株式指数である「Dow Jones Sustainability Index (DJSI)」の、アジアパシフィック地域の構成銘柄「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」に選定。



ESGの側面における取り組みや情報開示に優れた企業を選定する「The Sustainability Yearbook 2018」において、小売セクター唯一の日本企業として「Yearbook Member」に初めて選定。



損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社が独自に設定する「SNAMサステナビリティ・インデックス」の構成銘柄に初めて選定。同インデックスは、調査会社によるESG評価を重視する運用プロダクト「SNAMサステナブル運用」に活用される。



国内上場企業約4,000社の中から、「企業統治」「環境」「社会性」「人材活用」をポイントとし、社会性に優れた企業と評価して選定した約150社の株価を指数化した社会的責任投資株価指数「モーニングスター社会的責任投資株価指数」の構成銘柄に2年連続で選定。

GPIFが選定する3つのESG指標



ESGに関する多様な基準を満たしている企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、業種ニュートラルになるように設定されているESG指標「FTSE Blossom Japan Index」に2年連続で選定。



日本株の時価総額上位500銘柄のうち、MSCIのESG格付けが最も低いCCC銘柄などを対象外とし、各業種の中から格付けが相対的に高い銘柄を選別して構成するESG指標「MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」に2年連続で選定。



日本株の時価総額上位500銘柄のうち、国際産業分類基準における各業種の中で、性別多様性に優れた銘柄を対象に構築されたESG指標「MSCI日本株女性活躍指数」に2年連続で選定。


JPX日経インデックス400

資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸条件を満たした「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される株価指数に初めて選定。


アメリカ「Institutional Investor」において、「日本のベストIRカンパニーランキング」の小売セクターにおいて3部門で1位に選出

Best Analyst Days	総合第1位
Best ESG/SRI Metrics	総合第1位
Best Corporate Governance	総合第1位
Best CEOs	バイサイド第3位
Best IR Programs	総合第3位、バイサイド第2位
Most Honored Companies	総合第5位

米国金融専門誌「Institutional Investor」が日本の大手上場企業を選定対象に、世界の機関投資家・証券アナリストの投票結果をもとに発表するもので、2018年は機関投資家・証券アナリスト1,002名410機関が投票。




CO₂など温室効果ガスの排出量管理や気候変動におけるリスクと機会に対するマネジメントなどが認められ、「CDP 2017 気候変動」調査にて2年連続でA-ランクに認定。




2050年に向けて、丸井グループが設定した温室効果ガス排出量削減目標が、日本の小売業で初めて、国際的な「Science Based Targets (SBT) イニシアチブ」の承認を取得。

「第21回環境経営度調査」


1997年から年1回実施している、企業の環境対策と経営を両立させる取り組みを評価する調査で、丸井グループは「環境経営推進体制」「汚染対策・生物多様性対応」「温暖化対策」の3項目で満点となり、「小売り・外食」部門の首位を獲得。




社員の健康管理を経営的な視点で考え戦略的に取り組んでいる企業として、組織体制や施策実行などの取り組みが小売業種で最も高く評価され、「健康経営銘柄2018」に初めて選定。




社員一人ひとりが自ら積極的に参画するための仕掛けと、社員の声をスピーディに実現するための仕組みで多様性を推進している点などが評価され、「なでしこ銘柄」に初めて選定。




社員自ら手を挙げる組織風土や、「リアル」×「EC」×「フィンテック」を融合した新規サービス創出を実現している点が評価され、「新・ダイバーシティ経営企業100選」に初めて選定。




多様な勤務体系の構築により残業時間を削減し、働きやすい職場を実現していることが評価され、「働きやすい生産性の高い企業・職場表彰」にて優秀賞を初めて受賞。



労働協約「差別待遇の禁止」に「性自認、性的指向を理由に差別的取り扱いをしない」という文言の追加、LGBTに関する社内相談窓口の設置などが評価され、「PRIDE指標」にて最高評価「ゴールド」を受賞。



米国の2大レポートコンペティションの一つ「International ARC Awards」にて、2017年の「共創サステナビリティレポート2016(英語版)」受賞に続き、「共創経営レポート2017(英語版)」がブロンズ賞を受賞。



米国の2大レポートコンペティションの一つ「2017 Vision Awards」にて、「共創サステナビリティレポート2017(英語版)」がゴールド賞を、「共創経営レポート2017(英語版)」がシルバー賞を受賞。

日経アニュアルレポートアワード2017

2017年に発行した丸井グループの統合報告書「共創経営レポート2017」が、「トップマネジメントのメッセージ」「中長期的企業価値向上策と実現のためのロードマップ」「総合的完成度」の3項目において高く評価され、優秀賞を受賞。

格付投資情報センター(R&I)

金融債務についての総合的な債務履行能力に対する格付けとして、A-の評価を獲得。

丸井グループホームページのご案内



各評価の詳細やその他受賞の内容はホームページにてご覧いただけます。
www.0101maruigroup.co.jp/ci/award.html

メール配信
 最新のリリース情報や決算情報のお知らせに加え、イベントのご案内やアンケートなどを行っています。
www.0101maruigroup.co.jp/ir/infomail/reg.html

